

たち!劇場

vol.1 ママも褒めて!



仁木さん 訪問先で出会った小さな赤ちゃんを、その後の健診などで見かけて、お話をしたり、大きくなっていたりともうれいんです。そして、産後うつなどでつらかったお母さんが、元気になって子育てに自信を持って、そして仕事に復帰された姿を見ると、本当にうれしい気持ちになります。

保健師をしていて、うれしかったことはありませんか?

仁木さん 私たちは、子育て中のパパやママの味方です。ちょっとでも心配なことがあるれば、私たちも一緒に考えていきたいと思っています。支援センターや地域のサークルに行くこともあるので、気軽に声を掛けてほしいです。そして、一人で悩みを抱え込まないでください。皆さんが暮らす地域の保健福祉センター

子育て中のパパ・ママへのアドバイスをお願いします。

仁木さんいろいろな話を聞かせてくれてありがとうございました。

には、担当の保健師がいますので、どんな些細なことでも相談してくださいね。



南地域保健福祉センター 保健師
仁木悠子さん

保健師さんのお仕事について教えてください。

たちちゃんよろしくね!



仁木さん 赤ちゃんから高齢者の方まで、地域に暮らす皆さんが健康で自分らしく生活できるように、困っていることや悩みを聞いて、解決策と一緒に考えるお仕事をしています。

仁木さん、こんにちは。今日はよろしくお願ひします!
ねえ仁木さん、保健師さんはどんなお仕事をしているのですか?

パパやママ、赤ちゃんと関わるのはどんな時ですか?

仁木さん 乳児期はおっぱいの飲ませ方やミルクの量、離乳食の進め方など、成長に伴う相談が多いです。お子さんの発達や障がいに関する悩みなどの相談もあります。

例えば、どういった悩みの相談を受けているんですか?

保健師として心掛けていることは何かありますか?

仁木さん 当たり前ですが、市民の皆さんの声をよく聞くように心掛けています。あと、電話での相談もやっているのですが、できるだけ直接お会いしてお話を聞けるよう、家庭訪問をするように心掛けています。

また、子育て支援センターや保育園・幼稚園へも出掛けている。

